

USB インターフェース (IF-USB-P01 / IF-USB-P02)

取扱説明書

シチズン CBM 株式会社

システム事業部

〒164-0001 東京都中野区中野 5-68-10 CBM ビル

TEL 03-5345-7440 / Fax 03-5345-7441

<http://www.jcbm.co.jp/jpn/printer/>

sysei@jcbm.co.jp

1、はじめに

本書は、USB インターフェース仕様の CBM プリンターのドライバのインストールについて説明しています。必ず、ご使用になる前にお読みになってください。

2、ご注意

プリンター本体の取扱説明書の注意事項にあらかじめ目を通してください。

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についても保証はいたしかねます。

あらかじめバックアップを取るなどの対策をとってから、ご使用ください。

3、機種分類

IF-USB-P01： CBM1000II 用の USB インターフェースボード

IF-USB-P02： CBM1000II 以降のモデルの USB インターフェースボード

4、動作環境

USB をサポートする下記 Windows が搭載されている PC

Microsoft Windows XP、2000、Me、98SE、98

USB が正常に動作していること

下の絵のように、デバイスマネージャ上で「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」が表示されている必要があります。これが、表紙されていない場合は、USB が動作していません。

また、この表示の下 Host Controller や USB ルートハブに × や ! が付いている場合は、USB が正常に動作していませんので、USB での印刷はできません。



5、ケーブル接続

PC 側には、USB タイプ A コネクタを差し込んでください。

プリンター側には、USB タイプ B コネクタを差し込んでください。



タイプ A コネクタ タイプ B コネクタ

6、ドライバのセットアップ

Windows 上で USB プリンターに印字をするためには、USB ドライバとプリンタードライバをインストールする必要があります。インストールの仕方は、OS により多少違います。

ここでは、USB ドライバのインストールについてのみ説明します。プリンタードライバのインストールについては、プリンタードライバに付属する説明をお読みください。

また、あらかじめ、両方のドライバを準備しておいた上で、インストールを始めてください。

6 - 1、 Windows XP でのインストール

Windows XP が起動している状態で USB ケーブルで PC とプリンターを接続し、プリンターの電源を入れます。(念のため、他のプログラムは終了させておいてください。)

プリンターの USB インターフェースが自動的に認識され、画面の右下に新しいハードウェアのインストール中というメッセージが出て、Windows XP 内の標準の USB ドライバが自動的にインストールされます。

USB ドライバのインストールに引き続き、プリンターのドライバのインストールが始まります。

プリンタードライバをインストールしてください。

インストール後、念のため、以下の点を確認ください。

デバイスマネージャ上で USB 印刷サポートと表示されていれば、USB ドライバが、正しくインストールされていること。

インストールされたプリンタードライバのプロパティでポートを見ると、プリンターのポートは、USB00x などとなっていること。

注：USB ケーブルを抜き差しするなどすると、新たな USB デバイスとして認識をされ、00x の数字が増えることがあります。実際に印字に使える組み合わせは、ひとつの USB ポートに対して 1 つの USB00x です。正しい組み合わせを確認の上お使いください。

6 - 2、Windows 2000 でのインストール

Windows 2000 が起動している状態で USB ケーブルで PC とプリンターを接続し、プリンターの電源を入れます。(念のため、他のプログラムは終了させておいてください。)

プリンターの USB インターフェースが自動的に認識され、新しいハードウェアのウィザードが出て、Windows 2000 内の標準の USB ドライバが自動的にインストールされます。

USB ドライバのインストールに引き続き、プリンターのドライバのインストールが始まります。
プリンタードライバをインストールしてください。

インストール後、念のため、以下の点を確認ください。

デバイスマネージャ上で USB 印刷サポートと表示されていれば、USB ドライバが、正しくインストールされていること

インストールされたプリンタードライバのプロパティーでポートを見ると、プリンターのポートは、USB00x などとなっていること

注：USB ケーブルを抜き差しするなどすると、新たな USB デバイスとして認識をされ、00x の数字が増えることがあります。実際に印字に使える組み合わせは、ひとつの USB ポートに対して 1 つの USB00x です。正しい組み合わせを確認の上お使いください。

また、USB ケーブルを別の USB コネクタに接続すると USB ポートが追加されます。この時も正しい組み合わせで使うことが必要になります。

6 - 3、Windows 98/ME でのインストール

(Windows ME のインストールは、画面が少々異なりますが、ほぼ同じ手順でインストールできます。)

Windows 98 が起動している状態で USB ケーブルで PC とプリンターを接続し、プリンターの電源を入れます。(念のため、他のプログラムは終了させておいてください。)

プリンターの USB インターフェースが自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。ここで「次へ」をクリックしてください。



下のウィンドウが表示されます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」をチェックして、「次へ」をクリックしてください。



下のウィンドウが表示されます。「フロッピーディスクドライブ」にチェックを入れて、ドライバの入ったフロッピーディスクをセットし、「次へ」をクリックします。



以下のウィンドウが表示されます。「次へ」をクリックします。



下のウィンドウで完了をクリックして USB ドライバのインストールは終了です。



引き続いてプリンタードライバのインストールが始まります。プリンタードライバをインストールをしてください。

USB ポートについて

PC に USB のコネクタが複数個ある場合、同じプリンターからの USB ケーブルを別の USB コネクタに差すと、別の USB ポートとして認識されることがあります。ケーブルが差してあるコネクタとプリンタードライバが選んでいる USB ポートの組み合わせが正しくないと印刷できません。

7、電源投入順の注意

電源を入れる順番は、必ず PC プリンターの順にしてください。

複数の USB プリンターをひとつの PC につないだ場合、USB ポートの番号は、繋がった順に付いていきます。プリンターに割り振られる USB ポートの番号をいつも同じにしたい場合は、電源を入れる順番をいつも同じにする必要があります。

8、仕様

USB 規格： 1 . 1 仕様に準拠

USB プリンターデバイスクラス規格： 1 . 0 仕様に準拠

USB バスパワー消費： 40mA 以下 （プリンターの本体の電源 OFF 時は、消費しない）

メイン基板とのインターフェース：弊社パラレルボードに準拠（USB--IEEE1284 変換）

通信速度： フルスピードモード（12M bps）

通信方式： 双方向バルク転送

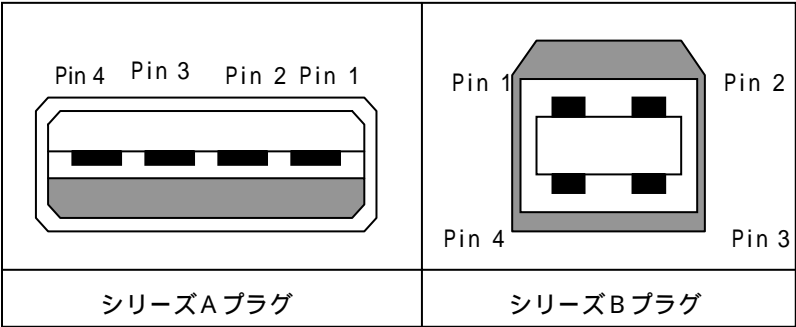
バッファメモリー： 512 バイト（アップストリーム、ダウンストリーム双方合わせてのデータ量）

外形寸法： 70 x 40 mm（コネクタ出っ張り部分を除く。）

動作環境： 5 - 40 、 35 - 85 % （結露なきこと）

保存環境： - 10 - 50 10 - 90 % （結露なきこと）

コネクター：USB のコネクターのピン配置を下表に示します。



| Pin No. | 名 称 |
|---------|-----------|
| 1 | VBus(+5V) |
| 2 | -Data(D-) |
| 3 | +Data(D+) |
| 4 | GND |

〔表 1-1 ピンの説明〕

9、Windows 98、98SE、ME での USB ドライバの著作権について

弊社より提供する USBPRINT.SYS と USBMON.DLL は、Microsoft 社が著作権を有するものです。弊社は、Microsoft より弊社の USB プリンター用にライセンスおよび再配布の許諾を受けています。